

## 2 福永健司杯の開催等について

埼玉県野球連盟から福永健司杯の埼玉県大会は、令和5年度から少なくとも全日本シニア大会を埼玉県で開催中は開催しない方向との連絡がありました。

大宮支部では、歴史のある同大会（令和4年度時点で44回大会を開催）をAクラスの大会として引き続き開催し、優勝チームはこれまでBクラス1部の春季優勝チームが出場していた、例年8月上旬に開催される埼玉県下選抜軟式野球大会（関東クラブ人軟式野球大会予選会）のさいたま市野球連合会予選会（各支部1チーム、計4チーム参加）に参加し、勝ち抜いた場合には、同県大会（8月下旬開催予定）に出場することとする。

なお、この変更に伴いこれまで8月下旬に開催していた東日本軟式野球大会大宮支部予選会は、9月中旬頃に開催することとする。

## 3 令和4年度各種規程・ルールの変更について

令和4年度各種規程・ルールの変更についてお送りさせていただきますので、ご確認をお願いいたします。～主な改正事項～

- ① 指名打者制の採用（野球規則 5.11 適用）
- ② 野手がサングラスを帽子の底の上にのせることを認める。

## 4 お願い事項 「新規加入チーム、審判員の募集について」

### （1）新規加入チームについて

新型コロナウイルス感染症の影響、スポーツの多様性等もあり、大宮野球連盟所属チーム数は、平成10年の127チームから令和4年には42チームにまで減少してきております。

当連盟においても3部制から2部制の移行、敗者戦の導入など大会運営に工夫をしてきているところですが、大会を盛り上げる一番の要素は加入チーム数に依拠するものと存じますので、加入を希望するチームがいらっしゃいましたら、是非ともお声掛けをお願いいたします。

### （2）審判員について

大宮野球連盟主催の大会では、チーム（選手）の皆さんには試合の審判員をお願いすることなく大会を開催してきております。こうした運営を継続するためにも審判員の新規加入の方を募集しております。審判員は選手と兼任することも可能ですし、選手としてのキャリア終了後も長く携わることが可能です。希望される方は、大宮野球連盟までご連絡をお待ちしております。